

第11回 らく彩会作品展・作品集

課題 「淡彩スケッチ・道 in 八王子」



会場 学園都市センター 第2ギャラリー
東急スクエアビル 11階 (JR八王子駅北口前)
日時 2013年 9月 27日(金)～29日(日)
主催 らく彩会
後援 (公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団

ご挨拶

2013年 9月 27日～ 29日の3日間、八王子市学園都市センターにおいて、「淡彩スケッチ・道 in 八王子」をテーマとして第11回らく彩会作品展を開催いたしました。八王子は国道20号線と16号線が市の中心地で交わり、近年は中央高速道路と圏央道が高尾で繋がるなど、昔も今も交通の要衝として姿を変え続けています。鎌倉時代やもっと古い時代、さらには明治時代や戦中から戦後の歴史に由来する古い道の名残も僅かに感じる事ができます。また、通いなれた道に咲く花で季節を感じ、立ち止まるともあります。そんな中から会員のお気に入りスケッチし淡彩作品にするるとともに、その思いを短い文章に綴って展示いたしました。

今回の企画に対しご協力とご尽力を賜りました講師をはじめ会員の皆様に感謝申し上げます。また、今回も(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団よりご後援を賜りました。篤く御礼を申し上げます。

今後とも、“らく彩会”に一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2013年 10月

淡彩スケッチ「らく彩会」
事務局 坂本 優

らく彩会の紹介

らく彩会は、2001年(平成13年)に中村英一先生を講師として、八王子市近郊や都内、横浜などの建物と風景、室内での静物を描く淡彩スケッチ教室としてスタートしました。

教室では、スケッチブックや絵の具、ペンや筆などの道具から始まって、遠近法や構図、色使いなど淡彩スケッチ画の基本からみっちり教えていただいています。

当初の教室はおよそ半年で終了しましたが、その後は引続き中村先生に講師をお願いし教室メンバーを会員とする「らく彩会」として再スタート、新メンバーも加わって現在約20名で活動しています。

らく彩会ではホームページでも会員の作品を公開しています。

淡彩スケッチに興味をお持ちの沢山の方々に見ていただいて、ぜひご感想などをお聞かせいただきたいと存じます。

ホームページURLは・・・ <http://www.geocities.jp/gs13047/> です。

◎課題 「淡彩スケッチ・道 in 八王子」の作品

番号	作品名	所在地	作者	ページ
01	紅葉の散歩道	並木町	金森 克寿	4
02	春の高尾山登山道	高尾町	望月 絜	4
03	16号バイパスの側道	大和田町	千葉 義輝	4
04	ルート 16	片倉町	上城 功	5
05	分かれ道	散田町	金森 恵子	5
06	八王子祭り・民謡流し	横山町	渋谷 準次	5
07	高月の白梅	高月町	大芝 きよみ	6
08	トンネルのある道	堀之内	土橋 幸子	6
09	甲州街道 有喜堂前にて	高尾町	坂本 優	6
10	水道山へ	散田町	朝倉 聰子	7
11	野猿街道の頂上	下柚木町	村尾 欣郎	7
12	冬・二の丸への道	滝山町	大島 淑子	7
13	旧甲州街道・黒塀の旧家	南浅川町	谷津 洋子	8
14	旧甲州街道の茶屋	裏高尾町	八木岡 美代子	8
15	兵衛川沿いの道	兵衛町	小林 隆吉	8
16	道	子安町	岩津 栄一	9
17	百日紅の道	石川町	沖倉京子	9
18	古民家		奥村 夏子	9
19	R-16 御殿山	鐘水町	渋谷 隆志	10
20	歴史への道	元八王子町	安田 和夫	10
21	浅川堤の散歩道	大和田町	小宮 光一	10
22	散歩道	長房町	宮村 好子	11

◎自由テーマの作品

101	新緑の高尾山麓	高尾町	金森 克寿	11
102	静寂の深大寺	調布市	望月 絜	11
103	菖蒲の花と一景	片倉町	千葉 義輝	12
104	人物習作		上城 功	12
105	小丹波・熊野神社	古里	金森 恵子	12
106	新装なった東京駅	中央区	渋谷 準次	13
107	蜂の巣	山梨県北杜市	大芝 きよみ	13
108	紅葉	高幡不動境内	土橋 幸子	13
109	相模川清流の里		坂本 優	14
110	うしろ姿		朝倉 聰子	14
111	桜の市ヶ谷	JR市ヶ谷駅から	村尾 欣郎	14
112	キッチンにて		大島 淑子	15
113	川沿いのレトロな旅館	高尾町・駒木野	谷津 洋子	15
114	春うらら	昭和記念公園	八木岡 美代子	15
115	小諸・懐古園 内	長野県	小林 隆吉	16
116	5月の水辺	昭和記念公園	岩津 栄一	16
117	薔薇		沖倉京子	16
118	古民家の囲炉裏		奥村 夏子	17
119	終着駅 (JR 大湊駅)	青森県むつ市	渋谷 隆志	17
120	府中郷土の森	府中市	安田 和夫	17
121	春を待つ南浅川	長房町	小宮 光一	18
122	海	真鶴半島三ツ石	宮村 好子	18

◎講師の作品 (中村英一先生の作品)

201	拝島の渡し跡 (水彩)			18
202	大悲願寺 五日市 (水彩)			19
203	小仏峠 雪 (油彩)			19

◎課題 「淡彩スケッチ・道 in 八王子」 の作品



01 紅葉の散歩道 F6
(並木町 南浅川近辺)

南浅川の両岸には、遊歩道と桜並木が整備されています。春の華やぎ、夏の葉桜、秋の紅葉など、季節の散歩が楽しめます。

金森 克寿

02 春の高尾山登山道 F4
(高尾町 近辺)

高尾山1号路(表参道)の登山口より少し登った地点。杉の大木が林立する谷間に朝の陽光が差し込むと、モミジなどの広葉樹の若葉が明るく輝き、登山者達の声も弾んで聞こえてきます。

望月 紜



03 16号バイパスの側道 F6
(大和田町 1丁目近辺)

今年の課題「道」は、いつでも描けると思ったのが間違いで、タイミングを失ってしまい「遠い道」になってしまいました。着手が夏になり、街路樹は夏枯れしてしまいましたが、この道沿いにある2軒のモダンな建物をいれて何とかまとめてみました。

千葉 義輝



04 ルート16 F6
(片倉町)

この道は八王子の中心地を横断して、ここから相模原 町田 横浜へと続きます。右手の山は片倉城址公園、道沿いのレンガ造りは喫茶店ブリックス、この建物は明治時代、八王子が絹で栄えた頃に倉庫として使われたものです。左手奥には横浜線片倉駅が間近です。

上城 功

05 分かれ道 F4
(散田町 水道山近辺)

散歩中見かけたお地藏様、いつ頃建てられたものかはわかりませんが、赤いよだれかけのかわいいお地藏様でした。

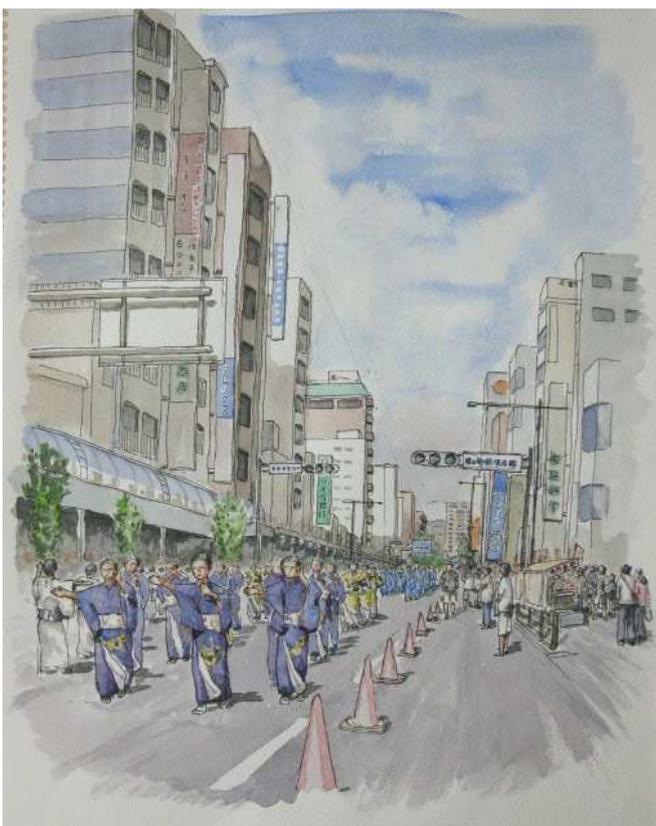
金森 恵子



06 八王子祭り・民謡流し F6
(横山町 近辺)

かつての宿場町 八王子を貫く甲州街道、この辺り 横山町はその宿場のひとつです。八王子祭りは、絹織物で潤った時代からそれぞれの町が自慢の山車や神輿を競い合い、民謡流して賑わいます。甲州街道は、その舞台の一つです。今年も猛暑の中、盛大に行われました。

渋谷 準次





07 高月の白梅
(高月町 近辺)

F4

山かげにみごとな白梅が咲き誇り、畔道を流れる小川のせせらぎが、春の訪れを感じさせてくれます。

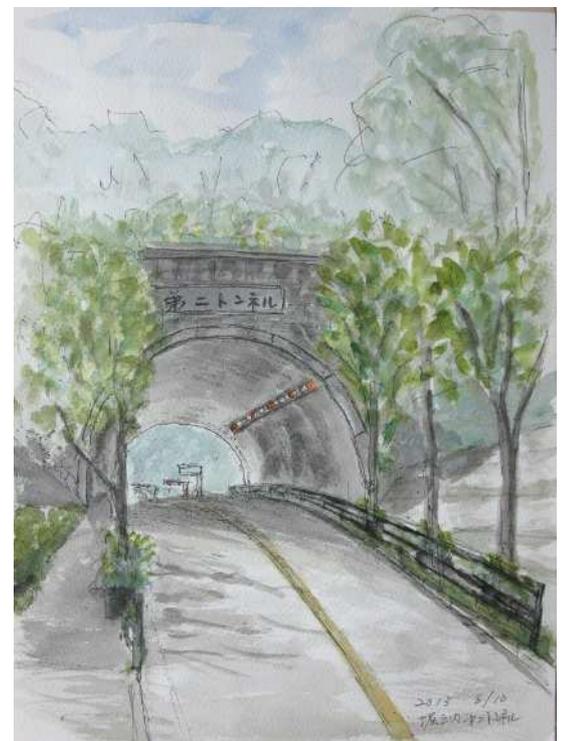
大芝 きよみ

08 トンネルのある道
(堀之内 近辺)

F4

堀之内から北へ向かうと、この堀之内第二トンネルがあります。この先は東京薬科大学、さらに平山城址公園へと道は続きます。

土橋 幸子



09 甲州街道 有喜堂前にて
(高尾町 高尾山口 近辺)

F4

甲州街道は市民の方ならおなじみの道ですね。大垂水峠を越えれば相模の国。錦秋の季、高尾山に出掛けてみませんか。

坂本 優

10 水道山へ (散田町 近辺) F6

階段で行こうか、廻り道しようか
・・・、とても急な坂道です。

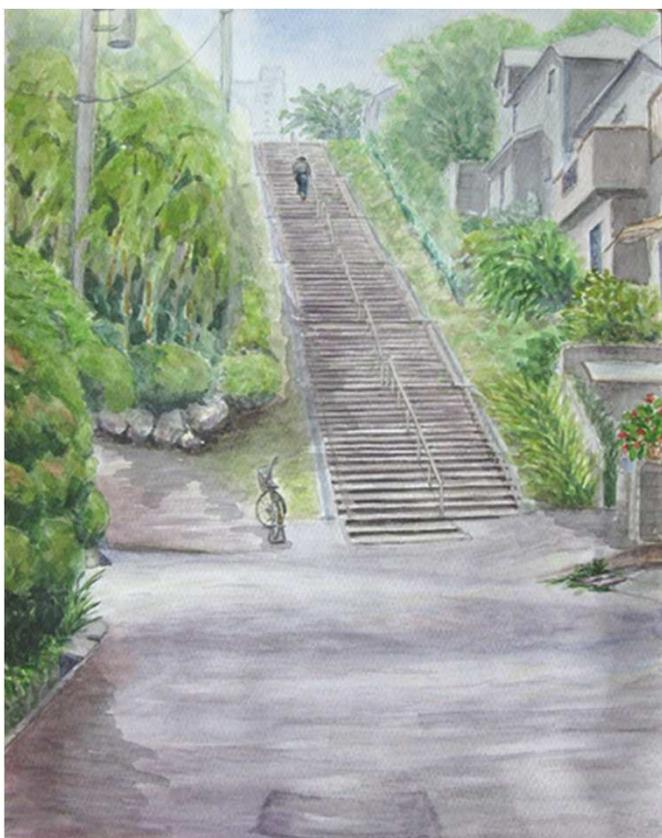
朝倉 聡子



11 野猿街道の頂上 (八王子市 下柚木町 大学セミナーハウス 辺り) F6

道幅は昔よりも広くなっていますが、古くは中世より農産物やその他の物資が往来した重要な道であったと言われています。この街道の頂上には、人や牛馬が休憩した水飲み場の跡が残っており往時がしのべれます。

村尾 欣郎



12 冬・二の丸への道 (滝山町 近辺) F6

冬の滝山城址公園はひっそりとして
すれ違う人も殆んどありません。
空堀にかけられたこの引き橋は、新
しく架け替えられたものです。

大島 淑子





13 旧甲州街道・黒塀の旧家 F6
(南浅川町 綾南公園近辺)

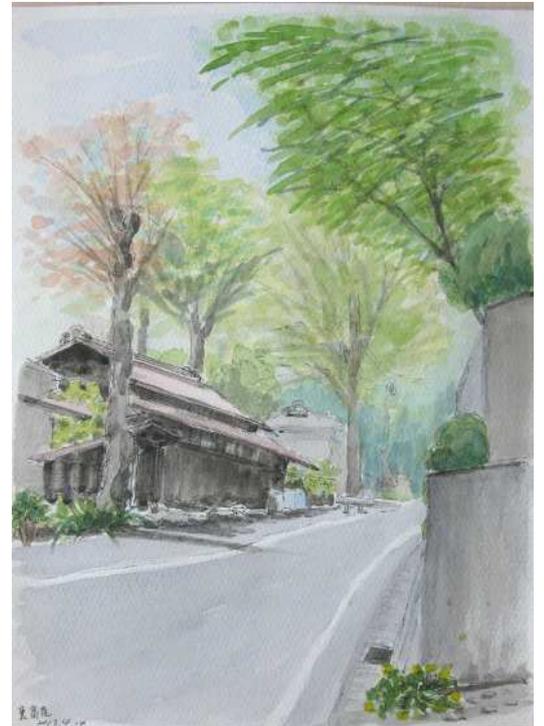
甲州街道が追分道標を過ぎ、高尾までの間に旧甲州街道の一部が裏道として残っています。道沿いの家並みは独特の雰囲気、いかにも旧甲州街道を感じます。その中のこの黒塀のお宅は、八王子千人隊のお屋敷だったものだそうです。

谷津 洋子

14 旧甲州街道の茶屋 F4
(裏高尾町 蛇滝口近辺)

小仏関所跡より西へ行くと蛇滝水行道場入口があります。ここに昭和の初期まで修験者の立寄所であった建物が残っています。春には街道沿いの梅林が花をつけ、のどかな里山に咲き匂います。小仏川の清流と地元の方々の方々の暖かさに触れながらのスケッチでした。

八木岡 美代子



15 兵衛川沿いの道 F6
(兵衛町 兵衛下平近辺)

JR八王子みなみ野駅を中心に大きな新興住宅街が開発されました。その中を流れる兵衛川沿いの道です。

小林 隆吉



16 道 F4
(子安町 一丁目 近辺)

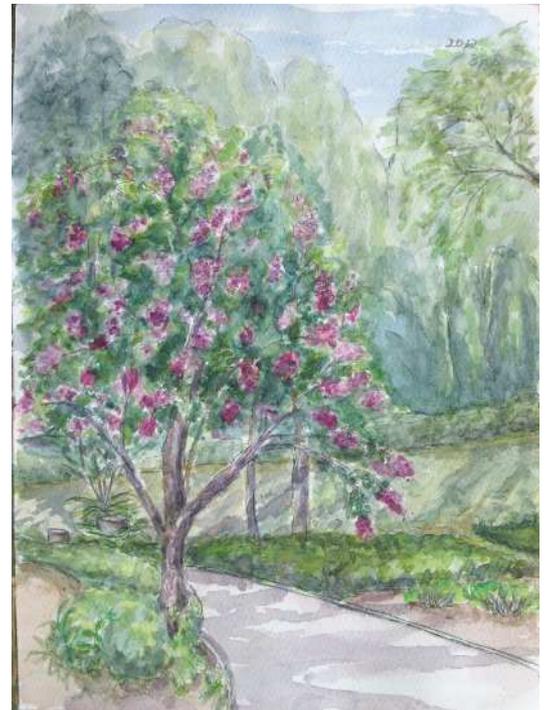
我が街、子安町一丁目を貫く「南大通り」、
JR八王子駅南口に通じる主要道路です。

岩津 栄一

17 百日紅の道 F4
(石川町 田島橋 近辺)

谷地川の河川改修によって作られた歩道です。
夏の朝、百日紅の花を見ながら歩くのが季節の
楽しみです。

沖倉 京子



18 古民家 F4

素朴で端正な佇まいの民家です。
ただ、初心者には難しい画題でした。

奥村 夏子



19 R-16 御殿山 F4
(鑓水町 近辺)

御殿山・・・徳川将軍家の仮御殿や鷹・鹿狩りに使う休憩舎(御殿)があったと言われ、明治天皇が鷹狩りをした時のお立ち台が残っています。

右・・・八王子市 (パペルブルグ)
左・・・町田市 (八王子日本閣)

渋谷 隆志

20 歴史への道 F6
(元八王子町 八王子城址近辺)

八王子の歴史への思いを込めてスケッチしました。

安田 和夫



21 浅川堤の散歩道 F4
(大和田町 一丁目近辺)

浅川堤の左岸を下って、八高線を過ぎると桜並木に出会います。これは今の天皇陛下のご成婚を記念して町内の青年会が植えたもので、春には見事な花のトンネルが人々を楽しませてくれます。この道は四季を通じて、多くの人達に人気の散歩道です。

小宮 光一

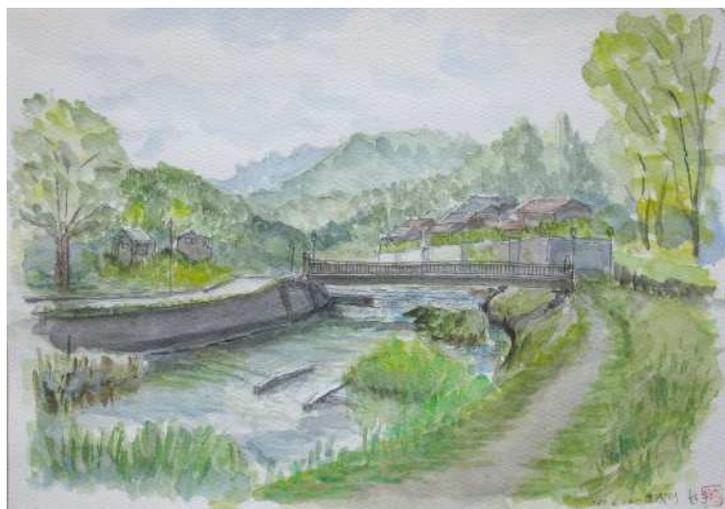


22 散歩道 F4

(長房町 近辺)

私、おすすめの散歩道です。自然豊かな川沿いの道、おだやかな景色をのんびりとお楽しみ下さい。

宮村 好子



◎自由テーマの作品

ここからは、自由にテーマを決めて描いた作品です。



101 新緑の高尾山麓 F6

薬王院参道の入口から左側、案内川付近

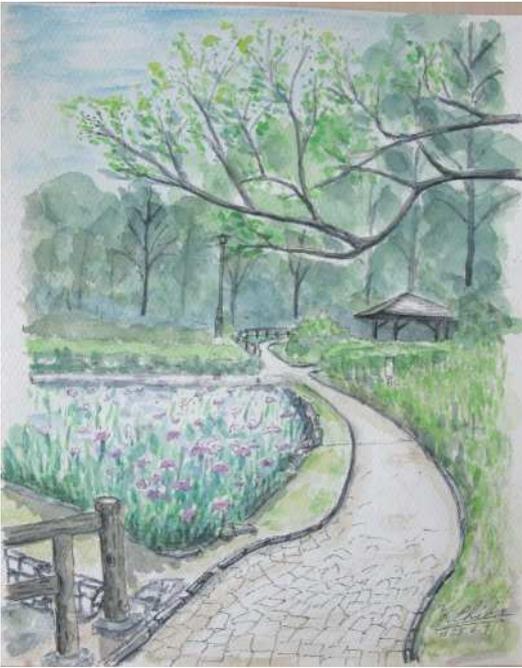
金森 克寿

102 静寂の深大寺 F4

いつも参拝者で賑わう調布市の深大寺ですが、この日は激しいにわか雨のせいか静寂に包まれて、時間が止まったかのような感じでした。

望月 紜





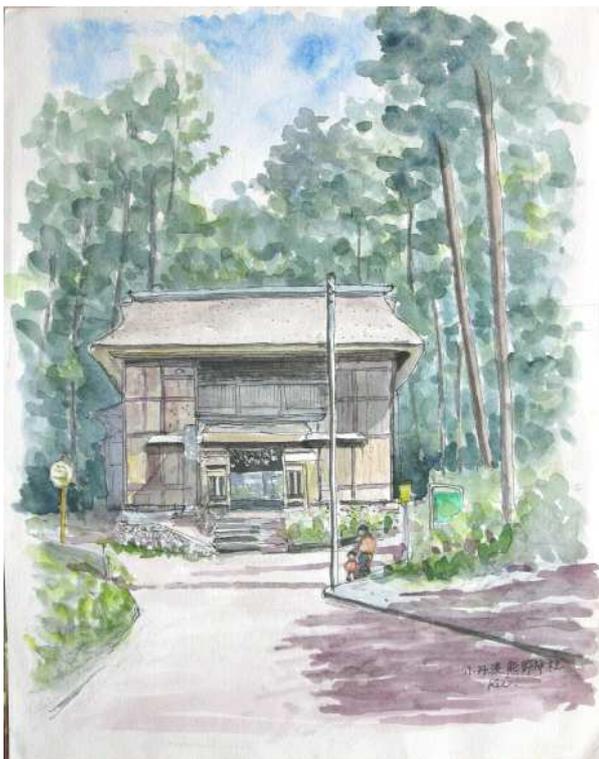
103 菖蒲の花と一景 F4

片倉城址公園の湧水に咲く菖蒲

千葉 義輝

104 人物習作 F6

上城 功



105 小丹波・熊野神社

F6

(古里)

金森 恵子



106 新装なった東京駅

F 6

(中央区)

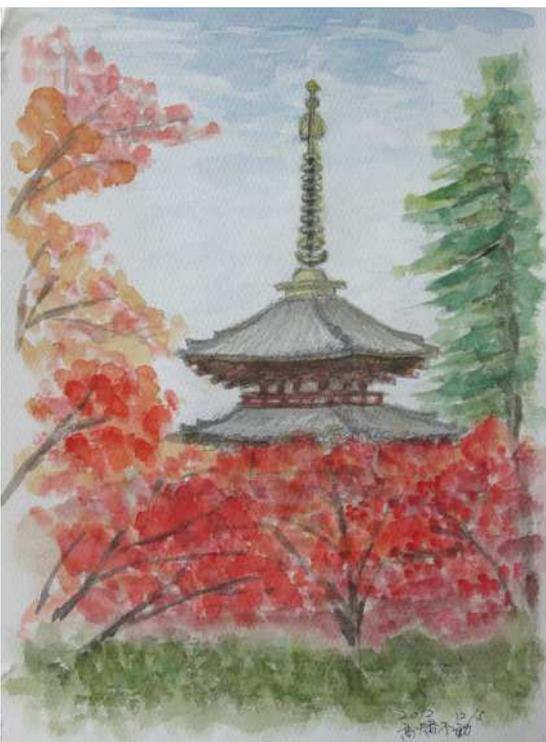
渋谷 準次

107 蜂の巣

F 4

(山梨県北杜市 清春芸術の村)

大芝 きよみ



108 紅葉

F 4

(高幡不動の五重の塔)

土橋 幸子



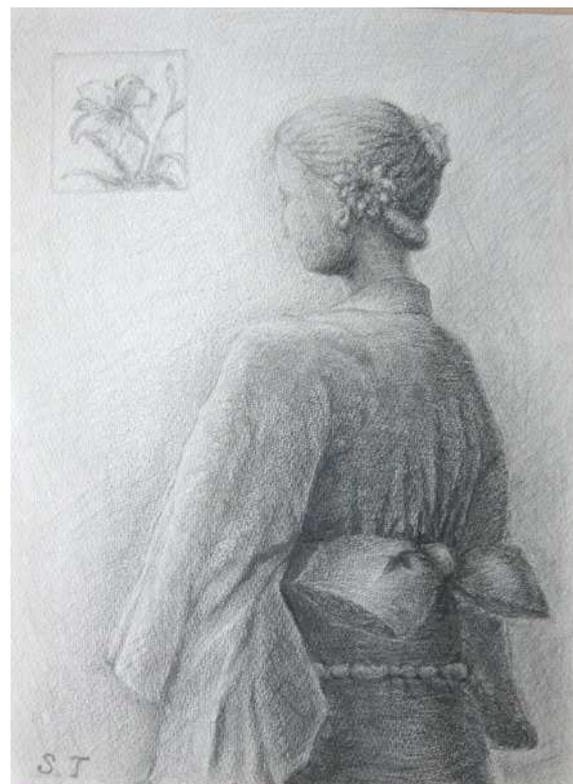
109 相模川清流の里 F4

新小倉橋を望む下流付近よりの流れを描いてみました。

坂本 優

110 うしろ姿 F4

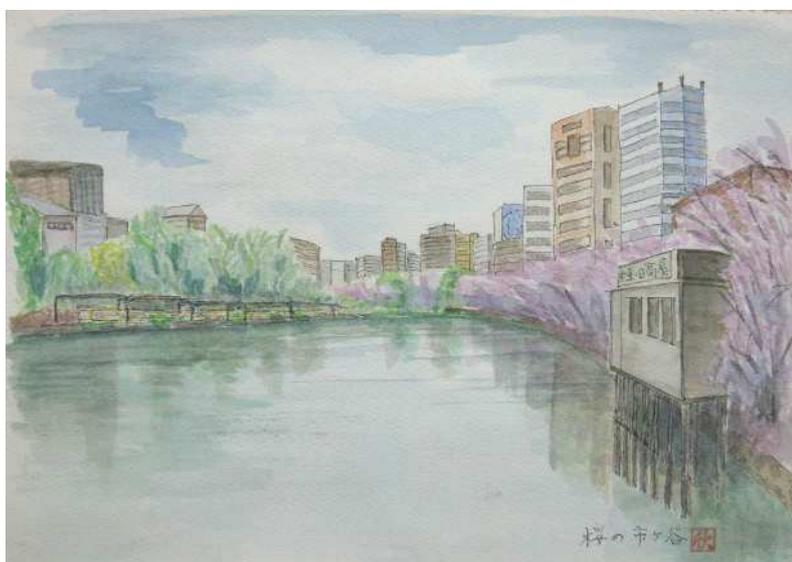
朝倉 聡子

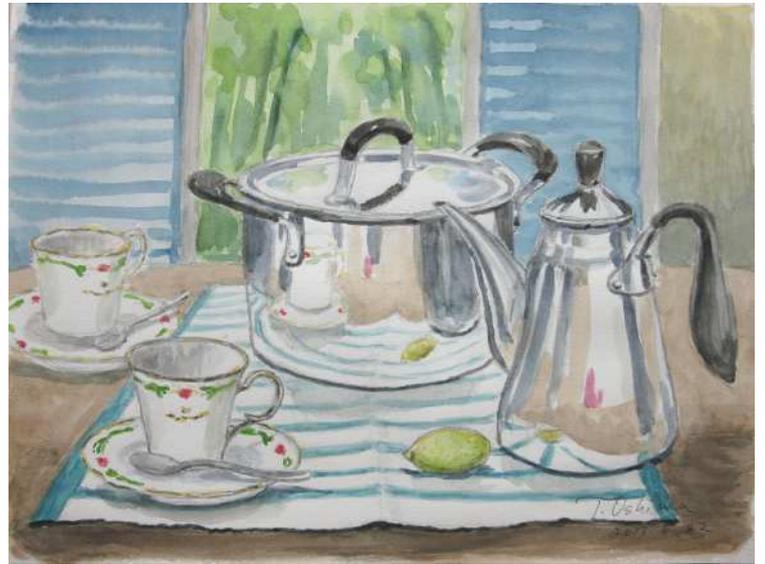


111 桜の市ヶ谷 F4

JR市ヶ谷駅から四ツ谷方面を

村尾 欣郎





112 キッチンにて

F4

大島 淑子

113 川沿いのレトロな旅館 F4

高尾町・駒木野

谷津 洋子



114 春うらら
昭和記念公園

F4

八木岡 美代子





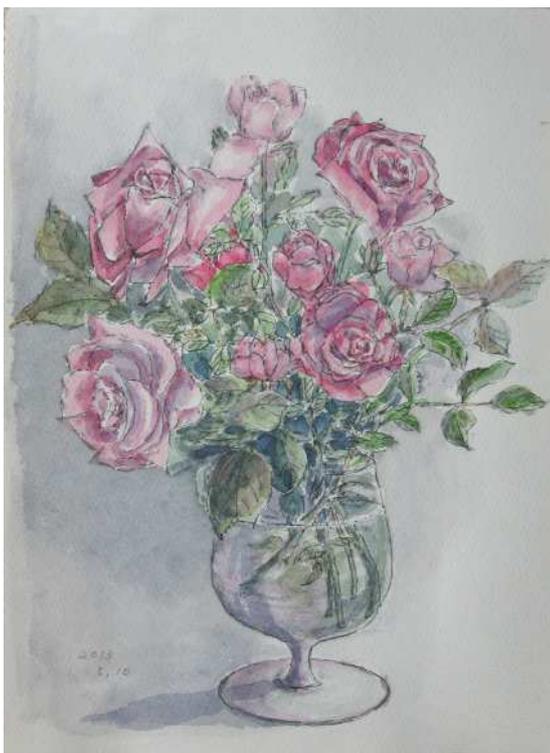
115 小諸・懐古園 内 F4

樹齢250年という大樺と建築家
谷口吉郎氏 設計の藤村記念館です。

小林 隆吉

116 5月の水辺 F4
(立川 昭和記念公園)

岩津 栄一



117 薔薇

F4

沖倉 京子

118 古民家の囲炉裏

F4

奥村 夏子



119 終着駅 (JR大湊駅) F4

青森県むつ市 (下北半島)

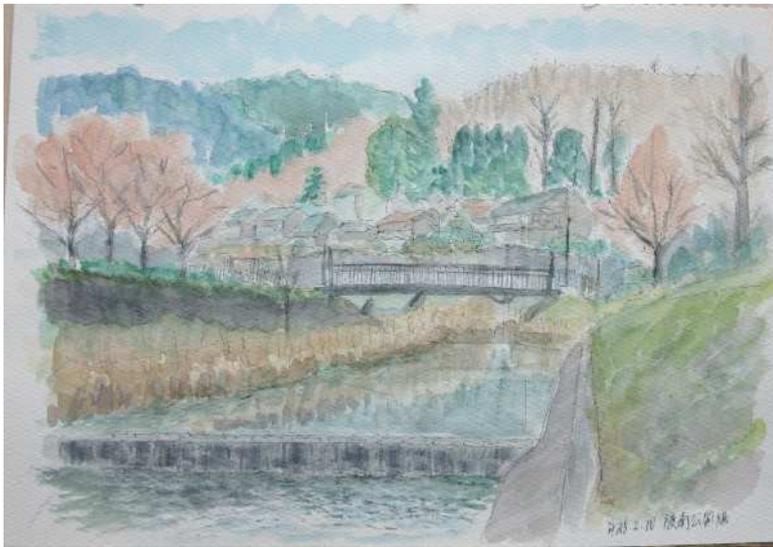
渋谷 隆志

120 府中市郷土の森
(古い建物群より)

F4

安田 和夫

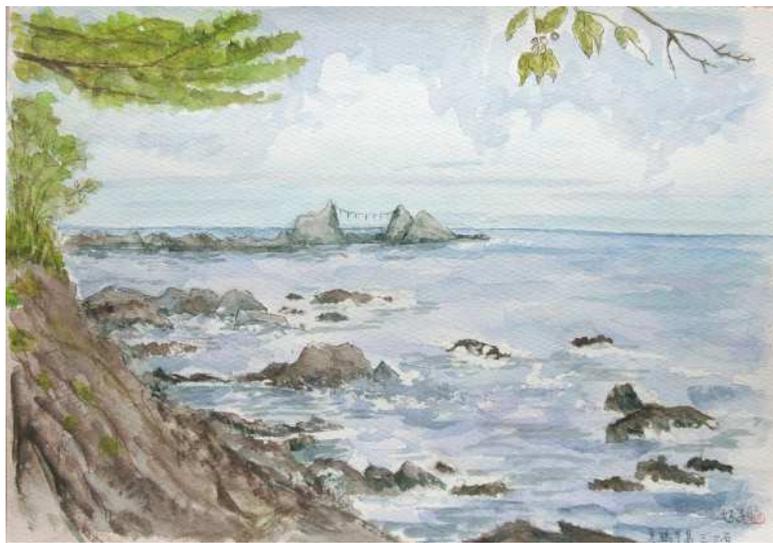




121 春を待つ南浅川 F 4

長房町綾南公園を流れる南浅川
辺りにて・・・

小宮 光一



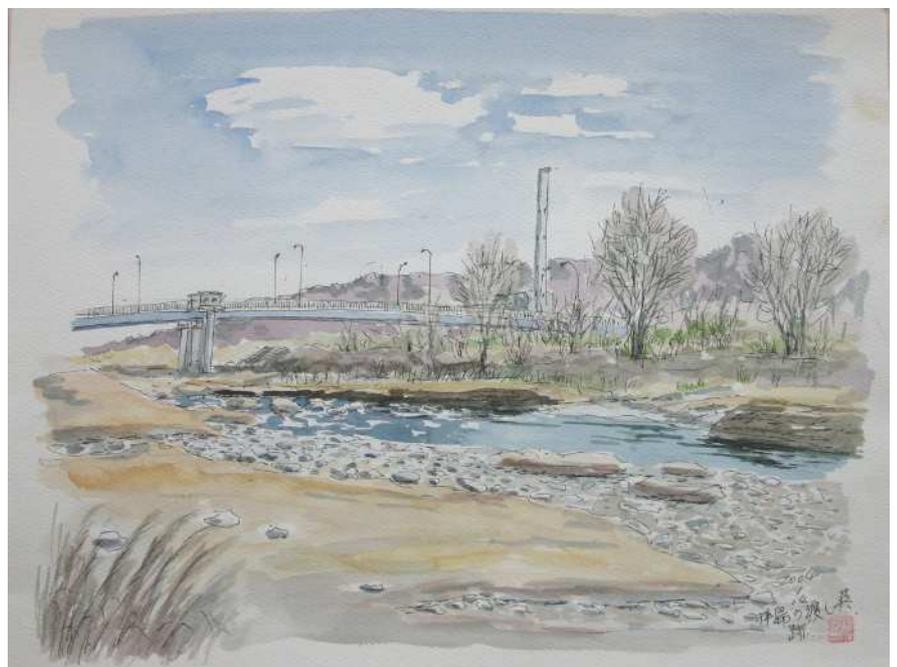
122 海 F 4

(真鶴半島 三ツ石にて)

宮村 好子

◎講師の作品

ここからは、中村英一先生の作品です。

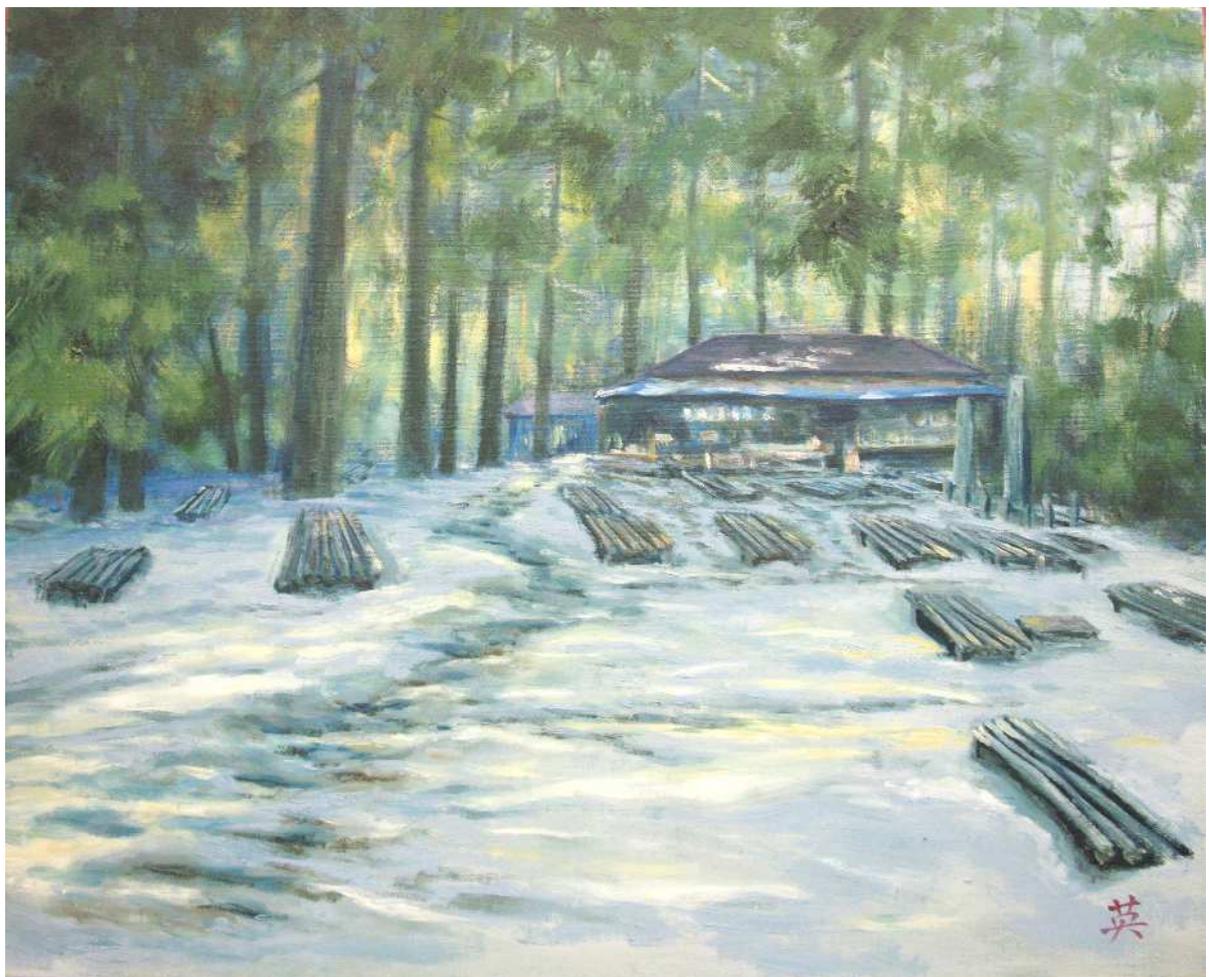


201 拜島の渡し跡 (水彩) F6



202 大悲願寺 五日市 (水彩) F6

203 小仏峠 雪 (油彩)



らく彩会 会員



八木岡 美代子

平山 富美子

小宮 光一

岩津 栄一

望月 紜

上城 功

金森 克寿

宮村 好子

渋谷 隆志

土橋 幸子

大芝 きよみ

村尾 欣郎

金森 恵子

朝倉 聡子

中村 英一 (講師)

大島 淑子

谷津 洋子

坂本 優 (事務局)

奥村 夏子

沖倉 京子

小林 隆吉

安田 和夫

渋谷 準次

千葉 義輝

第11回 らく彩会展 出展作品集
2013年 10月 第一刷

発行 責任者 らく彩会 事務局 坂本 優